

# 地域は違えども **心** はひとつ

祝 **45** 周年

## これからも思いやりあふれる 魅力ある街に

### 北海道 函館支部

**美**しい夜景や歴史的な街並み、おいしい海産物などが人気の観光地・北海道函館市。昭和49(1974)年、地元企業や団体を中心となって発足した函館支部では、教育委員会、小中学校の協力のもと、作文コンクールや親切な方に感謝を伝える「小さな親切」実行章の贈呈活動などを通し、子どもたちの豊かな心づくりに特に力を注いできました。また、街頭キャンペーンを行い、親切運動の認知を高める活動も積極的に行っています。

令和元年11月29日(金)、支部顧問である工藤壽樹市長、運動本部・鈴木恒夫代表らを迎え、約100名が参加し行われた記念式典では、永年役員や関係団体の表彰に加えて、記念事業として子どもたちの福祉教育に役立ててほしいと函館市、北斗市、七飯町の

今年度、北海道函館支部が45周年、宮崎県都城支部が40周年の節目を迎えました。北海道と南九州、地理的には遠く離れていますが、“子どもたちの豊かな心の育成には、親切運動の継続が何より大切”と、地域一丸となって親切運動に取り組む両支部には、共通の熱い思いがありました。



表彰者・役員の方々



運動本部・鈴木代表(左)と小笠原相談役(右)

教育委員会へ車椅子10台を寄贈しました。

20年に亘り支部代表をつとめた小笠原孝相談役は、御年90才。健康の秘訣である五稜郭公園までの散歩の際は、公園のごみ拾いしている「親切さん」をよく目にし、心身ともにすがすがしい気持ちになるそうです。

奥野秀雄支部代表始め、役員の皆様は50周年に向けて、親切な方をさらに増やしたいと決意を新たにしていました。

祝 **40** 周年

池田市長よりお祝いのことば

## 歴史とともに育む親切運動

### 宮崎県 都城支部

**か**の「島津家」発祥の地であり、また最近では「ふるさと納税」で2年連続日本一の寄附を集め、全国から注目された宮崎県都城市。この地で昭和54(1979)年に誕生した都城支部は、「小さな親切」実行章の贈呈活動、学生から地域の企業の方々まで、1000名近いボランティアが参加して毎年実施している「いきいき大淀川クリーン大作戦」など様々な活動を通して、市民の豊かな心と郷土愛を育てています。

そんな都城支部の創立40周年記念式典が、令和元年10月21日(月)に開催されました。式典では冒頭で、



(左から)大重支部代表、運動本部・森本副代表、小牧支部副代表、木村事務局長

動画「都城支部40年のあゆみ」を披露。支部の活動も積極的に支援して下さっている池田宜永市長をはじめとした来賓、そして会員の皆さんに、市民の心を支え続けた支部の活動や、歴代代表の功績を伝えました。大重都志春支部代表のご挨拶に続き、今年3月に逝去された栗山寛前支部代表の、「小さな親切」運動への長年の貢献に対し、運動本部・森本弘道副代表からご子息に感謝状を贈呈させていただきました。

祝舞が披露された式典後の記念祝賀会を含め、終始和やかな中にも、都城をよりよい街にしていこうという、参加された皆さんの熱い気持ちが会場に満ちていました。